

調査の概要

1. 調査の目的

県内景気の動向や各業種の状況をより迅速に把握し、景気判断の基礎資料とする。

2. 調査の実施概要

(1) 調査の範囲

県内を福井地区、坂井地区、奥越地区、丹南地区、嶺南地区の5地区に分け、各地区で働くさまざまな業種の方、100名を調査客体とする。

地域別・分野別の客体数

地区	対象地域	調査客体数			
		合計	家計動向	企業動向	雇用情勢
福井	福井市	47	25	17	5
坂井	坂井市、あわら市	10	7	3	0
奥越	大野市、勝山市	10	5	3	2
丹南	鯖江市、越前市とその周辺部	14	4	8	2
嶺南	敦賀市、小浜市とその周辺部	19	10	5	4
計		100	51	36	13

(2) 調査事項

- ① 3か月前と比べた景気の現状判断とその理由
- ② 2～3か月後の景気の先行き判断とその理由

(3) 調査期日等

毎月中旬～下旬に調査実施し、月末～翌月初旬に公表。

3. DI値の算出方法

5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じて、DI値を算出する。

評価	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
点数	1	0.75	0.5	0.25	0

4. DI値について

DI値が50の場合は横ばいを示し、0に近づくほど悪化傾向、100に近づくほど好転傾向であることを示す。

0 ← 50 → 100
 悪くなっている 変わらない 良くなっている

調査結果

1. 景気の現状判断DI

○県全体の現状判断DI

(DI)	年 月	H27 11	12	H28 1	2	3	4	(前月差)
合計		48.1	47.5	45.3	42.8	46.9	46.4	▲0.5
家計動向関連		49.5	48.9	44.6	41.3	47.8	49.5	+1.7
小売		48.4	50.8	46.1	37.9	45.2	46.1	+0.9
飲食		37.5	0.0	12.5	50.0	75.0	83.3	+8.3
サービス		56.3	52.3	45.8	50.0	50.0	50.0	+0.0
企業動向関連		44.5	43.9	43.5	41.1	45.3	41.1	▲4.2
製造業		42.0	42.4	39.3	36.9	40.9	38.0	▲2.9
非製造業		50.0	47.5	52.5	50.0	55.0	50.0	▲5.0
雇用関連		51.9	52.1	51.9	51.9	48.1	47.9	▲0.2

○回答別構成比

	年 月	H27 11	12	H28 1	2	3	4	(前月差)
良くなっている		1.1%	1.1%	0.0%	0.0%	1.1%	3.3%	+2.2
やや良くなっている		18.5%	15.6%	13.3%	11.1%	13.3%	11.1%	▲2.2
変わらない		55.4%	60.0%	58.9%	53.3%	61.1%	56.7%	▲4.4
やや悪くなっている		21.7%	18.9%	23.3%	31.1%	21.1%	25.6%	+4.5
悪くなっている		3.3%	4.4%	4.4%	4.4%	3.3%	3.3%	+0.0

2. 景気の先行き判断DI

○県全体の先行き判断DI

(DI)	年 月	H27 11	12	H28 1	2	3	4	(前月差)
合計		46.7	45.3	47.8	46.4	45.8	46.7	+0.9
家計動向関連		46.8	45.0	46.2	46.2	47.8	47.9	+0.1
小売		46.0	44.5	46.9	43.9	47.6	47.7	+0.1
飲食		18.8	25.0	50.0	87.5	75.0	66.7	▲8.3
サービス		58.3	50.0	43.8	45.5	43.8	43.8	+0.0
企業動向関連		46.9	45.5	50.8	48.4	43.8	44.4	+0.6
製造業		48.9	44.6	46.4	44.0	43.2	45.7	+2.5
非製造業		42.5	47.5	60.0	57.5	43.8	40.6	▲3.2
雇用関連		46.2	45.8	46.2	42.3	44.2	47.9	+3.7

○回答別構成比

	年 月	H27 11	12	H28 1	2	3	4	(前月差)
良くなる		1.1%	1.1%	2.2%	2.2%	1.1%	2.2%	+1.1
やや良くなる		10.9%	7.8%	14.4%	16.7%	13.3%	13.3%	+0.0
変わらない		65.2%	65.6%	56.7%	48.9%	58.9%	54.4%	▲4.5
やや悪くなる		19.6%	22.2%	25.6%	28.9%	21.1%	28.9%	+7.8
悪くなる		3.3%	3.3%	1.1%	3.3%	5.6%	1.1%	▲4.5

3. 判断理由

(1) 景気の現状判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
①良くなっている	家計 動向	福井	観光物産店	弊社がカンブリア宮殿に取り上げられたことによって注目度が高まっている。
		坂井	レストラン	2月の天気と比べると暖かくなり、客足がのびてきている。
②やや良くなっている	家計 動向	坂井	小売店	県外からの観光客が増えている。
		福井	スーパー	生鮮食品を中心に売り上げが増加している。
		福井	フィットネスジム	客足が伸びており、身近なところでは若干上向きである。
		福井	ビジネスホテル	嵐のコンサートはキャンセルが多かったが、その他の予約は好調である。
	企業 動向	福井	眼鏡	1～2月期の売上が非常に悪かったが、その頃と比較すると最近の売り上げは昨対ベースで比較しても若干ではあるが向上している。
		福井	不動産・建設	移動シーズンの繁忙期のため
③変わらない	家計 動向	嶺南	商店街	桜の季節で観光客の方や中国の方も多いように思う。これから観光シーズンになるので期待している。
		丹南	小売店	来客数、客単価に上昇が見られない。
		福井	百貨店、ショッピングセンター	客単価は昨年よりアップしているが、客数が減少傾向が続いている。
		福井	居酒屋	外食産業にとっては、団体様の減少は深刻な一方で女子会や仲間内での集まりは増え、どちらとも言えないのが現状。
		嶺南	旅館	インバウンドを含め、宿泊は好調であるが、ご宴会・パーティ等の地元需要は曇りがち。
	企業 動向	奥越	繊維	受注については改善傾向にあるものの、昨年同期比並みの受注が精いっぱい感じ。アメリカ向けのスポーツ素材で動きがあるものの、国内外とも明るさが見えない。
		坂井	一般機械	株価や為替の変動が大きく、先行き不透明感が増している。年度初めでもあり、設備投資に慎重になっている。
		丹南	鉄鋼	平成27年度の売上額が昨年と同様であった。
		福井	運輸関係	荷扱量（売上）が減少している。
		④やや悪くなっている	家計 動向	福井
福井	百貨店、ショッピングセンター			消費税与件、物価値上がり、株価下落等から購買力の低下が顕著である。
奥越	ショッピングセンター			売上・客数ともに昨年と比べると減少している。
福井	自動車販売・整備			前年同時期および3か月前に比べ売上、受注共に今月が下回っている。
福井	旅行代理店			対前年比90%程度となっている。
企業 動向	福井		繊維	受注状況が低くなっている。発注量が少ない。
	福井		化学・プラスチック	繁忙期が終わり、少し受注も落ち着いてきている。4月からのいろいろな物の値上がりの影響が出ている。
	嶺南		食品	4月からの製品の値上げをした影響が徐々に始まっており厳しさを感じる。
	福井		運輸	原油安等もあり利益は確保しているものの、対前年売り上げはやや減少している。
	雇用		福井	就職情報誌
⑤悪くなっている	企業 動向	福井	一般機械	前年同時期と比べると受注量がかなり減少しており、いまだに毎月連続して生産計画の下方修正が続いている。

(2) 景気の先行き判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由	
①良くなる	家計 動向	福井	商店街	西口施設「ハピリン」オープンに共なう来客と期待度から判断し大きくのびるチャンスとしてとらえていきたい。	
②やや良くなる	家計 動向	嶺南	大型小売店	季節要素がプラスの働きをするが、気温次第である。	
		坂井	観光物産店	駅前にハピリンができて、人々が購買につながる動きをしてもらえることを期待している。	
		嶺南	レストラン	観光シーズンに入るため。	
		嶺南	ショッピングセンター	円高・株安・賃金・所費を阻害する心理的な圧迫による節約志向は変わらないと思われるが、食品を中心とした購買頻度を上げる工夫が必要。	
	企業 動向	丹南	眼鏡	3カ月前には眼鏡業界は生産量が増え、市場に出る前の多忙な時期であり、短期的に見ればよくなる時期である。	
		福井	一般機械	4、5月に比べると6月以降は若干受注が増加する見通しだが、先々は不透明である。	
	雇用	嶺南	学校就職担当	メディアの情報から判断。ただし熊本の地震等不安な状況もあるので不確定な要素も多い。	
③変わらない	家計 動向	福井	ショッピングセンター	消費者の節約志向は変わらないと思われる。	
		福井	小売店	身の回りでは景気を動かす様な要素が見当たらない。	
		丹南	スーパー	消費税の動向次第で動きが出るかもしれないが現在のところ平行線だと思われる。	
		奥越	観光物産店	昨年の北陸新幹線効果がどこまで続くか分からない。	
		坂井	観光	GWを迎えるにあたって、イベントの企画等により魅力を高めていきたいと考えているが、日並びや天候等の関係もあり、予想しがたい。	
	企業 動向	奥越	繊維	基本的には国内外ともどの分野も市況が低迷している。また、為替の変動（円高）もあって、輸出関連の今後にも影を落としている。	
		福井	眼鏡	例年この時期の売り上げは良いほうで、その意味でも変わらない予想をたてたい。	
		福井	化学・プラスチック	現時点では特に目立った動きはないが、場合によっては地震の影響で景気が悪化する可能性は否定できない。	
		福井	不動産	現段階では、来春の増税が不透明であるため、増税前の駆け込み需要も読めず、逆に買い控えの恐れもある。	
		雇用	福井	学校就職担当	やや悪くなると思っていたが、求人の問い合わせもあり、あまり変わらないように感じる。ただ、製造関係の求人が多く、業種によっては差がある。
	④やや悪くなる	家計 動向	福井	小売店	消費税が10%になるため。
坂井			スーパー	円高・株安による景気の陰りや消費の伸び悩み。	
福井			旅行代理店	海外治安の悪化で、夏の海外旅行が不振である。	
企業 動向		福井	眼鏡	九州の地震の影響で九州のお得意様からの注文が減るとと思われる。	
		丹南	伝統工芸	先行きが見えない。	
		嶺南	医薬品	公共工事の減少や原発の再稼働ストップの状況が続いているため。	
		坂井	IT関連	中国の景気悪化や競争の激化による。	
		福井	運輸	年度末明けの受注量が停滞しており、各取引先の動きも明るさが見られない。	
⑤悪くなる	家計 動向	嶺南	コンビニエンスストア	近くの競合店が大きく関係しており、経費の削減などを検討中である。	

4. 参 考

(1) 調査対象の構成

調査対象		人数
家計動向関連		51
商店街、小売店		
	商店街関係者	5
	小売店経営者・従業員	7
百貨店、SC等		
	店長・売場主任	10
スーパー		
	店長・従業員	6
家電販売店		
	経営者・店長・従業員	2
コンビニエンスストア		
	店長	2
ドライブイン等		
	経営者・スタッフ	3
飲食関連		
	レストラン等経営者・店長・スタッフ	2
	居酒屋等経営者・店長・スタッフ	2
その他サービス関連		
	サービス業経営者・従業員	4
観光関係		
	旅館関係者	2
	ビジネスホテル関係者	2
	観光・レジャー施設関係者	1
	旅行代理店経営者・従業員等	2
	タクシー運転手	1
企業動向関連		36
製造業経営者・従業員		
	繊維工業	4
	眼鏡工業	3
	一般機械工業	3
	電気機械工業	3
	化学・プラスチック工業	3
	鉄鋼業	2
	伝統工芸	2
	商社	2
	食料品製造業	2
	その他製造関連	2
非製造業経営者・従業員		
	IT関連	2
	金融機関	2
	建設・不動産	3
	運輸	3
雇用関連		13
	自治体労働政策担当課	2
	労働相談員	2
	学校就職担当者	4
	ジョブカフェ担当者	2
	人材派遣会社	1
	就職情報誌編集者	2
計		100

4. 参 考

(2) 調査票

あなたの日々の仕事や仕事を通じて接するお客様の様子から分かる、あなたの身の回りの景気の状態についてご回答ください。

(企業・団体名および記入者氏名)

【質問1】

景気が上向きか下向きか、どちらの方向に向かっているかの質問です。
今月のあなたの身の回りの景気は、3か月前と比べて良くなっていると思いますか、悪くなっていると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなっている ②やや良くなっている ③変わらない
④やや悪くなっている ⑤悪くなっている

【質問2】

質問1でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

【質問3】

将来の景気についての質問です。今後2～3か月先のあなたの身の回りの景気は、今月より良くなると思いますか、悪くなると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなる ②やや良くなる ③変わらない ④やや悪くなる ⑤悪くなる

【質問4】

質問3でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

本書の内容についての質問は、下記にお問い合わせください。

福井市大手3丁目17-1

福井県産業労働部産業政策課経済戦略推進グループ

TEL 0776-20-0364 (ダイヤルイン)